

## 出前講義一覧表 音楽教育2020年度版

分野	題名	講師	講座	対象	内容
音楽教育	ピアノ演奏法	犬伏 純子 (いぬぶし すみこ)	音楽教育講座 (器楽/ピアノ)	生徒(中・高) 教員(中・高) 市民一般	合唱や独唱の伴奏について、歌とのアンサンブルとしての役割を認識しながら、どのように音楽を組み立て、表現の可能性を広げるかを受講者の演奏をとおして考えたいと思います。
音楽教育	オーボエ演奏法/ 木管アンサンブル	中根 庸介 (なかね ようすけ)	音楽教育講座 (オーボエ/ 木管合奏)	生徒(中・高) 教員(中・高) 市民一般	オーボエの経験者を対象に、基本的奏法を学び、練習曲集などを用いて音楽的な表現を学びます。木管を中心としたアンサンブル(木管四重奏、五重奏、ピアノと管楽の五重奏、六重奏、など)を通して、より高度な音楽作りを学びます。
音楽教育	楽しい音楽づくり	林 睦 (はやし むつみ)	音楽教育講座 (音楽教育)	教員(幼・小・中・高・特)	音楽づくり、創作のワークショップをします。教師向けのワークショップや講習会、児童・生徒向けの授業のデモンストレーションもします。楽器がなくても、ピアノが弾けなくても、おもしろい音楽を作る方法があります。楽しく音楽をつくり、子どもたちが自らの表現に目覚める瞬間を一緒に体験できたらと思います。
音楽教育	音による表現を めぐって	若林 千春 (わかばやし ちはる)	音楽教育講座 (作曲/音楽理論)	教員(中・高・特) 保護者・市民一般	お芝居の台詞に、その場に適した演技があるように、音楽にもそれぞれ適切な表現の方向付けがあります。「ここで音楽はどんな台詞を演じているの?」という問題を、一緒に考えてみましょう。楽譜に書かれていない「とても大切なこと」を見つけたり、簡単な音楽文法のおさらいや、創作の実践などを通して、音による表現を共に深めてゆく場を体験してみましょう。
音楽教育	本当の「声」と出会う～ ヴォイストレーニング～	渡邊 史 (わたなべ あや)	音楽教育講座 (声楽)	児童・生徒(小4年～・中・高) 教員(幼・小・中・高・特) 保護者・市民一般 その他(企業社内研修、 マナー講座等)	人間の表現ツール、コミュニケーション手段として「声」は重要な役割を担っています。 みなさんの「声」の可能性を見つめなおしてみませんか? 発声ストレッチ、呼吸トレーニングを経て、身体を芯から使いながら「声」と向き合う時間です。歌に、そして朗読にも、ちょっとしたコツで生まれる大きな変化を楽しみにご参加ください。 その「声」を用いた歌唱表現まで踏み込むことも可能です。歌唱、合唱等のブラッシュアップにも、機会をご活用ください。